

検索番号		シート番号	7102-01
小分類	社寺関係碑	名称	妙見山碑
場所	人見 人見神社	メッシュ番号	1715
年号	和暦：嘉永3年 西暦：1850年		
形状	自然石型		
サイズ	高：131 c m		
画像番号	7102-01-01		

妙見山碑



碑文

嘉永三庚戌年仲春

コメント；

この妙見山碑は、字彫石工「宮亀年」の作品であります。この石工は当時の日本を代表する字彫石工として著名です。書家や建立地などを、ご本人が選ぶほど権力を持った石工です。

碑文は次ページです。(君津市史 472 ページ参考)

妙見山碑

名山大川王公必禋祀於其神而求福為神饗而降之福百姓
齎而國家永寧禋祀求福致其敬焉耳事神非媚致其誠為耳
我妙見山諸山之最小者而其名特著蓋洪荒之昔北辰垂迹
于此長為邦家之鎮至今神威月新人人仰之如日月載之如
君父飲食起居必祭之水旱疾疫必禱之夫天不言而四時行
為神不言而百姓康焉豈不偉虛若夫眺望之勝雲山長江浩
浩湯湯殆不可筆此記其稷粢而歌神之惠其歌曰

于享千祀降福縣縣 綏我倉壽 何千萬年

嘉永三年庚戌仲春

南繪

山田重春孟鄉撰并書

宮龜年刻